

1. 貴方の所属は

教員	23人
行政・教育委員会	4人
一般市民	16人
マスコミ関係	0人
NPOみんなの会	2人
その他	10人

2. シンポジウムについてご意見をください

1) 日程、会場の設定について

- ・ 良い 15人
- ・ 駅から近いので良かったです。(公共の交通機関の利用)
- ・ 8月の土曜日でも良かったです。
- ・ 公共機関を利用した者が不利益をこうむるのは？
- ・ 一般的には夏休みの終わりの土曜日でよいのでしょうか、うちの学校では毎年この日にPTA行事があります。
- ・ 夏休みの平日開催のほうが出張扱いで行ける可能性があるのも、その方が良いでしょう・・・
- ・ 土曜日(休日)ということで、来やすかったです。会場の地図や駅からの行き方も新聞に載せて頂けると、ありがたかったです。
- ・ もっと早くして欲しい。
- ・ 日程は7月末～8月上旬あたりがよい(2学期の準備もあるため・・・)
- ・ 会場はよいが、公共機関での行き方も地図に示してほしい。
- ・ 駐車場がもう少しあれば助かりました。
- ・ もう少し早いとありがたいです。(夏休み中)
- ・ 県北からの参加で、とにかく車でなければ大変なのです。乗り合わせOKですが駐車場の所にして下さい。
- ・ 土曜日だったので参加できました。(平日はむり) 会場は少し人数に対して狭かった？
- ・ 夏休みの時期であり参加しやすいと考えます。(8月の前半の方がもっとよいとも考えます)
- ・ もう少しせっぱつまっていない時期に。もう少し広い場所で。
- ・ もう少し時間が長いほうが良いと思う。
- ・ 駐車場がもう少しあれば助かりました。
- ・ 駐車場もあるし、交通の便も良い(駅に近い)。音響も空調も良く、良い会場だと思う。個人的には土曜日の午後で終わっても16時30分がベスト。
- ・ 良かった。ただパーキングの点が今少し・・・。
- ・ 夏休みのおわりで、行きにくい人が多かった。大変良い内容だったので、ぜひ、多くの人にきてほしかった。
- ・ 時間帯も場所も良かったです。
- ・ ちょうどよかったです。
- ・ きれいな会場でよかった。もっと大きい場所でも良かったのでは。
- ・ よかったです。ただ駐車場がいっぱいで、有料だったのが少し痛かったです。
- ・ もう少し早くても良かったのでは?(続けて31日も教育関係の会があって困る・・・) 自転車で出かけたが雨が降り出したので車に乗り換えてきました。駐車場に限りがあるので迷惑をかけたと思ったけど、受付の人に叱られてちょっとつらかったです。

2) シンポの内容について

- ・ 良い 3人
- ・ 意義深い内容であったと思います。大変参考になりました。
- ・ 非常に有意義でした。第2回をぜひ開催して下さい。よろしくお願いします。
- ・ 中間の全体主義をもう少し考えたいと思った。中学校での学級づくりで樽の話をしてきた、水が一番短い木の高さまでしか溜まらなと。軍隊の強さと同じ話。いじめの理由に！
- ・ いじめがあった時、教員は被害者、加害者、傍観者、それぞれにどう向きあう(よりそう)のか遠い目標、近い目標として、いじめの原因をなくしていく見通しは・・・こんなことを、もう少し整理していこうと思います。
- ・ 今までやっていることが、いじめを少なくすることにつながっている、と思えるものを、確かめていきたい。今授業(体育)でやっていることを無理やりとり出してみると・・・「上手な子」は「明日(未来)の私」下手な子は「昨日の子」として、うまい子とへたな子の関係を教えたい。下手な子がうまい子に発言できるのは、途中経過、したがって、途中を記録することにこだわり、運動経過を記号化(言語化)することにこだわる・・・確かめるためにも職場で弱味を含めて出しあえる関係づくりをすすめる教員をめざしなさいと、呼びかけられた会になりました。
- ・ 良い内容だったと思います。
- ・ 学校の教育について考え直してみる一つの機会になりました。
- ・ 社会の流れが大きいと感じた。具体的にどうすればよいか(時間がなくて)聞けなかった。大きな問題なのだと感じた。
- ・ 昨日発達障害についての研修会に参加して、適切な対応が早期に行なわれないと2次障害として行為障害(非行)等が起ることが分かったのですが、いじめでも、PTSDなどの心の傷が何年も何十年も残ることを知り、(あるだろうな～とは思っていたけれど、認識が甘かった)
- ・ 子どもたちから目をそむけてはいけないな。しっかり向き合っていきたいな。でもしんどいだろうというか、はっきり「いじめ」がなくても、すでに毎日しんどいです。小学校養護教諭です。

- ・発言が続いてよかったです。平均と比べてよかったです。よく分かったと半分の人が安心し、半分の人が不安をあおられる。いつまでたっても、その状態が変わっていかない社会、どうにかしなければと思います。教室にみんな仲良くうまくいっている。と信じて過ごしていても、また担任はずばらしいと親が信じていても「そうではなかった」ということが何年もたってから明らかになることがありました。いじめで不登校になった人は、もちろん傷ついている(親がみてもそう思う)けどそう思いもしなかった子どもでも、実は担任からひどい言葉を投げかけられていたりする。大人が「ずばらしい」と思う教師でも実は子どもをキズつけることを自分では気づかずに言っていたりする。そんな弱さを誰でももっている。失敗は誰でもする可能性はある。その弱さでつながりあえることが大切なのだと思います。カニの甲羅を大事に守りたい。強くしたい。
- ・徳方さん・具体的なお話、自分を二人の男性の立場だったら・・・と思いながら書くことができました。私も軽いいじめられていましたが、フラッシュバックも少しあります。(自分にあることに、今日、初めて気づき驚きました。)こんなきつかけでいじめが？(タダシくん)と思いましたが、今、原因も分からずいじめられている子どもたちも、特に理由はないと感じると、ますます解決の糸口が見つかりそうもなく、不安になりました。
- ・難波さん・わかりやすい一枚の紙、たしかにそうだ！と思いました。何人もの生徒の顔が図のあちこちにあてはまっています、気付いて、時間をとって話しているもの、さて、これからどうするか、という想いです。
- ・森口さん・どう向き合ったかの実践例がききたかったです。
- ・岩間さん・もっとお話しきたかったです。せっかく用意して下さっているスライドがもったいない。
- ・おひとりずつの持ち時間を長くしてほしい(30分～40分)おひとりずつのお話が終わってから、次の方までの切り換えと自分の中での切り換えができるくらい、せめて1分から2分のインターバルがほしい。
- ・イントロをあげるプロジェクト方式の活動を実践しているが、励みになりました。夏季休業前に学校にもお知らせください。
- ・教員、保護者だけでなく、様々な立場の方々からお話を聞くことができ、本当に学ぶものが多かったです。
- ・大変勉強になりました。ヒントになる事例ばかりでした。双方向的内容で有意義でした。
- ・内容が大きく重かったです。それぞれのパネラーの方の話に思いあたる場面が多くありました。発言もさせてもらいましたが、少し感情面が大きく出てしまい反省しています。教師と親の信頼関係を育てることの大切さを今さらながら、感じさせられました。
- ・私は「人権21」の読者なので話の中身がよくわかるが、購読者でない人はわかりにくいのでは・・・
- ・よかったです！ 元気をもらいました。
- ・四人の立場からのパネラーの問題提起は良かったです。がんばっている学校がある事実も知り、希望を持ちました
- ・3の課題・疑問についてのこと ① テーマ「親と教師はいじめにどう向き合うか」のことと内容で一点「子ども」が欠けているのかな～と思う。「いじめられた子」は、ズタズタに心をひきさかれ、いじめに向き合っている。としても・・・「いじめた子」はいじめに向き合っていくだろうか。そのことを議論すると、単に「謝罪」から変な方向でたとえば「警察」「出席停止」「懲戒」などの権力的な方向・・・そうではなくて、いじめた子の例に育てるべき自己肯定感、他人との連帯感、感動と共感、そんな「育ち」を親は大人は育てるべきだと思った。 ② いじめを数値で見てもなかなか本質は見えないと思う。ひとつひとつの事例、背景、経過に向き合うことのしんどさに逃げないで、取り組むことだと思う。それしか解決の方法はない。難波先生の子どもの中心に親と先生が手を結ぶ。このことが大切だと感じる。先生を励ます親であってほしい。 ③ 三宅良子さんのコーディネーターも良いが、ぜひ、次回は三宅良子さんはパネラーになっていただきたいです。
- ・問題の所在と解決の方向性にかなり、はっきり出してくれたように思う。最後のパネラーの発言は、結局、いじめ問題も今の日本の政治・議会問題へと、帰結するという。教員の関係の学び方⇒改めてこの問題の重要性が急げられる。
- ・イジメの仕組み、背景、現状を知ることが出来ました。それぞれの立場から解りやすい説明があつてよかったです。
- ・いいお話を多方面から聞かせていただき現状を知ることができました。
- ・子どものときに受けたいじめは何時までたっても傷として残っているのはたしかだなあと感じます。小学校時代に2～3ヶ月シカト(無視)されて不安になり相手にされなないことのつらさ・・・。今もそういう場合になると不安でたまらなくなる。そういう人を友達に持つティマス。「もう20年くらい前のことじゃないか」そう言わなくて良かったなあと思っています。コリ経験を乗り越える手法がみつければいいのと思っています。
- ・いじめに向き合ってきた人、完全ではないが、のりこえつつある体験に展望がもてた。
- ・私には高校2年生を一番上に4人の子どもが居ます。その一番上の子が中1のときに2ヶ月間ほど不登校になったこと、また現在も仕事で子どもの相談を受けることもある中で、参加させていただきました。各パネラーのお話もお聞きしながら、自らの中学時代を思い返しました。当時は知的に少し遅れている人やおとなしい人を標的にして「いじめ」をしていたと思います。私自身は直接いじめは「だめ」と思いながらも見てみぬふりをしていました。いじめをしている人もゲーム感覚で楽しんでいるというものでした。また、教師で、おとなしい性格の人も授業を真面目に受けけないなどで、いじめて遊んでいたように思います。そのような事を思い出しながら自らの子どもはもちろん、すべての子どもも生きていることを感じるような環境を整えたいと思います。また職場でも社会でも悪口を言ったり足の引っ張り合いのない環境を整えることが必要だと思いました。(福祉関係)
- ・パネラー、コーディネーターがそれぞれ活躍されている方で大変良い内容でした。
- ・大変良かった。それぞれの立場からの発表で大変良かった。
- ・もっと意見交流の時間があるといいですね。次回が楽しみです。
- ・一歩踏み込んだ内容で、わかりやすい。
- ・どの先生のお話も心に残りました。
- ・多方面からイジメにせまれていてよかったです
- ・それぞれの先生方がいろいろな立場で発言されていて時間も20分間という短い時間の中で、大変わかり易く説明されていて良かったと思います。
- ・大変すばらしい内容でした。再度このような会を開いてください。
- ・様々な立場の方のお話を聞いて、また、フロアーからもたくさん発言がありよかったです。長時間だなと思いました。が、あつという間でした。安心できる居場所は大人にも子どもにも必要です。
- ・自分の不登校に直面してまだまだ出口が見えませんが、元気が出ました。

- ・ とても良い。(tがもっとフロアーからの発言の数があれば・・・一人3分にしてでも……)
- ・ いじめ → 人権侵害である。小中学校、未青年時代の受けたイジメが将来にわたって本人に与える心の傷の深さに衝撃を受けました。いろいろな立場で前向きに真剣に考え取り組んでいる - いくことの大切さ、そして自分にてきることをすぐにやることを教えられました。
- ・ パネラーの方はいろんな分野からのお話でわかりやすかった。会場の方からの発言も学校に關っておられる方や子どもを持つ親からの実際の話を聞いてよかった。
- ・ とても良かったです。親として子どもの現状を知ることのむずかしさ大切さを教えてもらいました。頑張っている教員、先生がいっぱいいるのは知っています。どう、手をつなげばいいか、これから考えていきたいです。
- ・ いじめについての具体的な話が聞いて新鮮でした
- ・ 今ままでないし要点の絞られた中身でとても良かった。きちんとした資料が準備できていてとても今後参考になります。
- ・ 興味深い内容でとても勉強になりました有難うございました。
- ・ 子どもが心を開ける関係を作るのが大切だと思いました。自己肯定感を育てるには一人ひとりをよく見て良さを伸ばすことが必要だと思います。日ごろからほめるということをしっかりしていこうと思います。有難うございました。
- ・ それぞれに実践家ですばらしい!! 話の内容も心に届くものだった。人と人との関係性、距離感の持ち方はかなりの知識と技術がある・・・と思う。その力を身につける努力が出来る自分でいたいと思います。それは人間として大切な力ですね。
- ・ 教師の経験のある方の発言(説明)が自分には分っているからか声が小さく早口であるため音源がにごってきれいには聞こえない。難波はねらー、岩間パネラーの発言はよくわかった。いじめにどう向き合うかでなしにどう対処するかが語られていない。難波パネラーの回答には具体性があった。
- ・ 興味深く聞いた。自分のこと 我が子のこと成長のことを様々に思い出した。

3) 運営について

- ・ 良い 3
- ・ パネラー以外の生の意見をもっと多数聞かせて欲しかったです。
- ・ おせわになりました
- ・ お一人ずつの持ち時間を長くして欲しい(30~40分) ・お一人ずつのお話が終わってから次の方までの切り換えと自分の中の切り換えが出来るくらいのせめて1~2分くらいのインターバルがほしい。
- ・ 岡山市の教育委員会の職員(参加はあったでしょうか?その方)に聞いてもらいたかった。参加の呼びかけを広くし、もっと多くの人に参加してもらいたかった。その意味ではもっと大きな会場ということになるかな。
- ・ 次の機会もよろしく願います。
- ・ とてもいい企画でした。有難うございました。
- ・ スムーズでよかった。駐車場の件は慣れていないせいで、今後はやりやすいと思う。
- ・ 今時駐車場の広い所はそんなに無いと思いますが、やっぱり車が置ける所がいいですね。あるいは交通機関の便利な所。それも無ければ最寄の交通機関とか、その時間表とかも裏面に印刷して下さっていたら、車を置いてくれます。
- ・ 第二弾として、もっと絞ったかたちでの討論会が必要ではないでしょうか?
- ・ とても良かったです。お疲れ様でした。
- ・ とても暖かい雰囲気良かったです
- ・ すばらしいシンポジウムを有難うございました。
- ・ 会場発言の時間があって良かった。シンポジストの皆さんの暖かい人柄がいい雰囲気をつくってましたネ

4) その他、全体を通してのご感想など

- ・ 本音で話し合われて大変良かった。
- ・ 教師として子どもたちに安心できる場を作るために、同僚性を高めていくために、自分は何ができるのか、とても考えた一日でした。有難うございました。
- ・ また、次の機会も参加させていただければと思います。
- ・ まさかタダシくんのお母さんからの生の声をきけるとは思いませんでした。有難うございました。私は高校の時イジメられていました。小・中学校で見たり体験したりしたものとはちょっとちがっていたので、ショックでした。平和な町に住んで教育を受けていたので、陰湿なイジメをするような人は中学校までの教育がいけなかったんだと思い込んだ10代の私は、これではいかんと教育学部に入ったのですが。濃い1日でした。冊子も復習にいいです。有難うございました。
- ・ 時間的に制約された研修会でした。それだけ内容が豊富だからいいと思いますが……。
- ・ 現場の生の声、取り組み方などもっと聞きたかった。
- ・ 高校(人を作るのが目的の専門学校)教員として発言したかったです。
- ・ 討論、意見交流は各発言者の時間制限をもっと短くして欲しいと思います。
- ・ 教師の余裕のなさも大きな問題というのは同感です。福祉の職場も本来のやりがいを持てる職場のはずですが、忙しすぎて早く職場を変えたいと思う人が多いのが現状です。○ PTAの役割が問われているのではないのでしょうか。今はくじ引きで役員を決めるということになってはいますが……。追伸、子どもが不登校の時に毎日のように家にきてくださった当事の担任の先生に改めて感謝の意を強くしました。
- ・ 参加されている方の熱い思いが伝わり、子どもたちの為に何が出来なのか、考えていきたいしやる気が出ました。
- ・ 皆さんの意見の中で、自分が自分でいいと思えない子どもたちが多いとのこと学校で家庭で子どもを見ていく中で話し合っていかなければいけないのかなと思いました。
- ・ 意見も出やすい雰囲気だったと思う。
- ・ 大変良い会だったと思います。準備、その他ご苦労様でした。有難うございました。
- ・ もっと多くの人に伝えるように。このような会の再会を望みます。先生だけでなく一般市民にも。
- ・ 回を重ねて多くの人の意識の中に問題意識が残るようにしていきたいです。
- ・ 世の為人の為と、自分の為の2つのバランスをどうとるか? 本当にその通りだと思います。
- ・ パネラーの先生方が良かった

- ・「優先順位」という言葉が心に響きました。今何をすべきか、道考えるべきか、何を一番に、何を大切に考えるべきか…。改めて自分の人間関係において考えさせられました。まずは“心”、自分も、自分以外の者も大切にしたいと思う。
- ・いろいろな人の話が聞けて大変良かったです。
- ・ゆがんでいる国、教育行政をなさげなく思いました。黙っていても良くなりません。地域で家庭で話を広め運動にしたいです。
- ・フラッシュバック。考えさせられました。
- ・予想以上に多くの参加者があり感動しました。それだけ今日のテーマが関心が深いのでしょう。それぞれのパネラーの発言も共感が持て、時間が立つのを忘れるくらいでした。
- ・シンポジウムを通していじめをなくすには「いじめはダメ」と一方的に言っても殆ど意味が無いのではないかなと思う。いじめが悪いということは知ってやっているの。徳方先生が最後に言われた(ハンガリーのような)集団で何かを協力して成し遂げるという実体験を通して、いじめがダメということを経験で身につけていくものだと思う。それと何でも良いから熱中できるものがあれば、自然とそちらに力が向くと思う、ゲームなど一人の頭の中だけで考えるものではなく、体を使って達成感や感動を得られるものが良いと思う。
- ・様々な専門家の方々による様々な立場のお話がきけて大変ためになりました。
- ・「人間関係力」を育てることのできる「教育」をこの国で作ることは出来ると思う。「関係性の教育」はひとつの指標になりうると思う。

3.貴方が学習の対象にしている分野、関心をよせられている課題、疑問を持っておられる内容など、できればお知らせください。

- ・子どもの自己肯定感をそだてるには、
- ・何年か前に一度取り上げてくださったと思っていたと思うのですが、現在の「マスコミ」が我々に与えている悪影響についてとりあげてほしい。
- ・小学校の担任として「この子はもしかしていじめられているのでは？」というサインは座のようなものがあるのか知りたいです。
- ・◎引きこもりとかニートとか、今から外の世界に出て働く理はかなり困難な人たちに良い仕事の紹介をしている団体があれば、またそういった経験のある方々のお話を聞かせていただければ、と思います。(本人でなくてもいいので) ◎いじめた!という方のお話を聞きたい。どんな葛藤があっただけでいじめてしまったのか・・・とか。ありがとうございました。
- ・教員の連携がなくなってきているような気がしています。教員で何かを話し合う場をもち意見を共有する場をつくりたいと思いつつ日々がんばっています。
- ・ここまできたいじめに対しての ○大人社会 ○教員の関わり方・資質・価値観に疑問を持っています。
- ・過度な競争社会と、勝ち組、負け組の問題、それと関係するかも知れないが、障がい者の人々と社会参加について
- ・もにはイジメられる側にもイジめる側にもなつて欲しくないという思いいっぱいですが、森口さんが言われてた「自尊心」を大切にしながら子育てができればと思います。
- ・イジメを受けた者は人の痛みがわかって、自分はいじめられても、いじめる側にはならないというプライドを持ち続ける者と、簡単にいじめる側になり、より自分より弱い者に向かう人もいます。この差は何か。どちらも自尊心は低い者が多いと思うが、感情の受け方の差(親から)が関係しているのかと思え面もありますが、そのあたりがいじめの複雑な心理なのか。
- ・義務教育が9年間も必要なのか疑問です(一般)
- ・イジメを傍観するしかない娘の悩みをいつも聞いて、どうしてやることも出来ない自分にふがいなさを感じています。
- ・小規模校どうしてダメなのか? 人数の適正化で統合する必要があるのか? など
- ・医療・福祉
- ・不登校の子どもの母親です。今中学3年生です。来春の高校について少しずつ話をしながらやつぱり将来の自分について悩んでいるみたいです。約5年間学校に行っていないので、いじめで学校へ行けなくなりました。
- ・30人学級を教員の自主的学習活動とあわせてゆとりの持てる学校づくりが必要だと思います。子どもから孫を託されている現状から問題提起します。(周りに不登校、不職場、ひきこもりの青年の多いのに考えさせられています。)
- ・不登校・ひきこもり理青年の居場所、援助について
- ・“フリースペースあかね”という不登校の子どもたちの居場所のスタッフとしての子どもに対する接し方等の学習等
- ・またイジメ問題に関するものがあればぜひ参加したいです。
- ・いじめは程々にする事が肝心 - 昔のいじめ 競争社会にひずみが大きすぎる。